

2018年度 第16回SDフォーラム

10月21日(日)

10:00-17:30 [9:30受付開始]

会場: キャンパスプラザ京都

日本の高等教育を取り巻く環境は、主たる進学者となる18歳人口がさらに減少する中、経済社会のグローバル化の加速、AIやIoT分野の急速な進展を伴う産業構造の変化など、かつて経験したことのないスピードで変化し続けています。このような環境変化に対応しながら、持続可能な社会の維持と発展に寄与することのできる人材育成が極めて重要であり、高等教育機関にはその役割を果たすことが一層求められています。

中央教育審議会では、昨年3月文部科学大臣からの諮問「我が国の高等教育に関する将来構想について」を受け、中長期観点から概ね2040年ごろの社会を見据えた目指すべき高等教育のあり方やこれを実現するための制度改正の方向性などの審議が進められています。

こうした中、今回のSDフォーラムでは、概ね20年後の大学のおかれた環境をイメージしながら、その時代の抱えている様々な問題や課題をともに考え、議論いただきたいと思えます。

申込期間

加盟大学・短期大学の方

8月21日(火)～9月21日(金)

上記以外の方

8月28日(火)～9月21日(金)

※お申込みは先着順での受付となります。

※8月21日(火)～8月27日(月)の期間は、大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学の先行申込期間となりますので、加盟大学・短期大学以外の方はお申込みいただけません。

※先行申込期間中は、各分科会は優先定員までの受付となります。

※申込手続き完了後の参加分科会の変更はお受けできませんので、ご了承ください。

プログラム

10:00～12:00	◆開会挨拶 ◆基調講演
12:00～13:20 昼休憩	
13:20～16:20	◆分科会 ※いずれか一つにご参加いただけます A: 大学改革をめぐる今課題と未来課題 B: 大学にとっての破壊的イノベーションとは何か C: 地域づくりに貢献する人材育成とは D: 2040年、大学極寒時代を生き抜く将来計画を考える E: 人口減少時代の大学マネジメント F: 20年後の“新”大学職員
16:30～17:30	◆情報交換会

参加費用

所属	基調講演 分科会	情報交換会
加盟大学・短期大学の方	3,000円	2,000円
上記以外の方	6,000円	2,000円

20年後の大学について考える SD FORUM

第1部

基調講演

10:00-12:00

定員:230名

20年後にも必要とされる大学に向けて ～教育・研究・イノベーションを継続して生み出し続ける大学に必要な大学運営と大学職員の姿

講師：喜久里 要氏 早稲田大学 研究戦略センター 専任職員

大学の存続のためには、今見えていることへの対応と、今はまだ見えていない将来の大学の姿に向けた行動を並行して進めなければなりません。革新的な大学運営が必要になります。自身がイノベーションを起こすことは難しくても、イノベーションが起こりうる環境を整備することはできるかもしれません。そのようなことについて皆様と一緒に考えてみたいと思います。

<キーワード>

大学運営／大学職員のキャリア／これまでの延長線上にない新たな教育／インナーブランディング／新たな社会貢献の形

<講師経歴>

2003年に文部科学省入省。初等中等教育局児童生徒課でいじめ自殺問題への対応などを経験し、2009年7月から高等教育局大学振興課・私学助成課で大学行政に6年間携わる。2013年より大阪大学に出向し、総長室長などとして、SGUなど大学改革の企画立案を担当。

2015年10月より早稲田大学職員に転身し、現在は、大学の研究力分析、研究者の支援、国際展開の検討等に関わるほか、学会や勉強会、大学での講演活動も精力的に行っている。

第2部

分科会

13:20-16:20

※分科会はいずれか一つにご参加いただけます
※加盟校先行申込期間中は、優先定員までの受付となります

分科会 A

講義

定員:100名 (優先定員:50名)

大学改革をめぐる今課題と未来課題

報告者：風間 直樹氏 ベネッセi-キャリア 教育事業本部 大学営業部 部長

ベネッセグループでは、大学3つのポリシーに基づいて大学改革のご支援を行っています。今後、大学で戦略立案を行うためにも、外部環境変化を理解することが出発点になります。今回は、THE世界大学ランキングや外部アセスメントから見える日本の大学・大学生の現状分析、今後社会環境変化に伴うステークホルダーからの期待変化から、大学が向き合う今課題と未来課題を一緒に考えたいと思います。

分科会 B

ワークショップ

定員:40名 (優先定員:20名)

大学にとっての破壊的イノベーションとは何か

報告者：向後 千春氏 早稲田大学 人間科学学術院 教授

大学にとっての破壊的イノベーションは見えないところで進行しています。スマホで学べる短いビデオ、無料で高品質なオンラインコースMOOC、誰でも教えを受けられるパーソナルコーチなどがそれです。一方、大学の授業形態はアクティブラーニングやコモンズなどの動きはあるもののその変化は鈍いままで。このままでは大学は滅びゆく恐竜になってしまうでしょう。これからの大学はどう変わるべきかを楽しく議論しましょう。

※荒天等により、プログラムの変更または中止となる場合がございます。ご了承ください。

※基調講演及び各分科会のテーマや概要等は、都合により若干の変更が生じる場合がございます。変更が生じた場合は、Webページ上でお知らせいたします。

地域づくりに貢献する人材育成とは

報告者：山崎 亮 氏 株式会社studio-L 代表

大学の存在意義が変化しつつあります。これまでのように、学生を世界や東京の大企業に送り込むだけの「人材流出機能」を果たすことが求められていた時代ではなくなりつつあるのです。20年後にも必要とされる大学であるため、地域人材を流出させず、地域に仕事を生み出し、地域に貢献する力を持った学生を育てることが求められます。本分科会では、地域づくりに貢献する人材を輩出する大学のあり方について考えたいと思います。

2040年、大学極寒時代を生き抜く将来計画を考える

報告者：岡田 雄介 氏 龍谷大学 学長室(企画推進) 次長

2040年、18歳人口は90万人を割り、大学淘汰の時代を迎えています。その一方で、世界では高等教育が成長産業になっています。また、AIの発展、ICTやIoTの進展などによって、働き方や教育のあり方、さらには高等教育の存在価値も大きく変化していると考えられます。そのような予測不可能な時代にあって、大学の持続可能性を支える経営戦略としての「中長期計画」はどうあるべきか、ワークショップを通じて未来への展望を試みます。

人口減少時代の大学マネジメント

報告者：喜久里 要 氏 早稲田大学 研究戦略センター 専任職員

大学が20年後にも必要とされるための方策と一言で言っても、18歳人口の減少や地方の過疎化の速度を見れば、そのことが容易でないことは明らかです。今後の明らかな収入減が見込まれている中で、何が大学運営の「核心」そして「革新」になりうるのか。本分科会ではそのことをテーマに、具体的な対処方策を議論していきたいと思います。

20年後の“新”大学職員

※本分科会は、大学コンソーシアム京都が主催する「SDゼミナール」修了生の企画力・運営力・ティーチング力向上を目的としたフォローアップ研修として企画された「特別企画」となります。

報告者：SDゼミナール2017年度修了生

太田 寛之 氏（京都薬科大学 事務局 入試課 主事）

佐藤 誠 氏（花園大学 総務課 庶務管理担当 係長）

私たち大学職員の存在感を高める時代がやってきました。18歳人口の減少により、大学の連携・統合が中教審「2040年の大学のあり方」で議論される一方、IoT・AIの進化は大学職員の仕事を变化させつつあります。この時代を前向きに乗り越えるためには、どのような大学職員になるべきでしょうか。本分科会では、大学運営の環境変化や仕事の在り方に関する話題提供のあと、若手職員の皆さんとともに議論し、20年後の大学職員をイメージしていきます。

申込方法

※加盟校先行申込期間:2018年8月21日(火)~8月27日(月)

1 お申込み(先着順)

申込期間:2018年8月28日(火)~9月21日(金)

申込み手続き完了後は、参加分科会の変更ができませんのでご注意ください。

- 1 <http://www.consortium.or.jp/project/sd/forum> から  にアクセスし、メールアドレスを入力・送信してください。
- 2 送信いただいたメールアドレス宛に「参加申込みフォーム」のURLをお送りします。
- 3 送信されたメールに記載のURLにアクセスし、申込み手続きを行ってください。
- 4 申込完了後、「申込完了メール」をお送りします。



※「参加申込みフォーム」URL通知メールが届かない場合は、メールアドレス誤入力の可能性がございます。その場合は、お手数ですが、「メールアドレス確認フォーム」にメールアドレスを再入力・再送信してください。

2 参加費のお支払い

参加費払込期日:2018年9月29日(土)

参加費払込票は9月1日以降随時発送いたします。

- 1 申込み手続きが完了した方へ、ご登録いただいた住所宛に払込票をお送りいたします。
 - 2 上記払込期日までに、最寄りのコンビニエンスストアで参加費をお支払いください。
- ※払込票の取り扱い可能店は払込票の裏面に記載されています。銀行などの金融機関ではお支払いできませんのでご注意ください。
※払込期日を過ぎると、払込票はお取り扱いができなくなりますのでご注意ください。
※お申込み手続き及び、参加費のお支払いが完了していない方はご参加いただけませんのでご注意ください。
※お支払いいただく参加費については、印刷費、Webシステム運営費、通信費等、諸準備に使用いたします。
いかなる理由があっても返金等には応じられませんので、予めご了承ください。
※参加費をお支払いいただきご欠席された報告集希望の方へは、SDフォーラム報告集(2019年3月下旬発行予定)を送付いたします。

3 参加証の受領

- 参加費の払込みが完了した方には、「参加証」をメールで送信します。
- ※10月12日(金)までに参加証(メール)が届かない場合は、SDフォーラム事務局までお問い合わせください。
※参加証の内容をもとに参加者ネームカードを作成いたします。修正がある場合はSDフォーラム事務局へご連絡ください。

4 フォーラム当日

- 参加者はプリントアウトした参加証(メール)を持参して、受付にご提示ください。
- ※代理出席は可能ですが、お申込みされた全てのプログラムに同一の参加者をご参加ください。一部のプログラムの代理参加はできません。
※フォーラム当日の分科会参加申込および参加分科会の変更はできません。

【報告集について】

2019年3月下旬発行予定です。
参加費をお支払いいただき、お申込みの際に報告集を希望された方へ、ご登録の住所宛に送付いたします。
※報告集の販売は行っておりません。

会場へのアクセス

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」下車。徒歩5分。

お問合せ先

(公財)大学コンソーシアム京都
教育開発事業部 SDフォーラム事務局
〒600-8216京都市下京区西洞院通塩小路下る
キャンパスプラザ京都内
TEL:(075)353-9163 FAX:(075)353-9101
E-mail:sd@consortium.or.jp
窓口受付時間:9:00~17:00(火-土)

